

1 学校教育目標

たくましさと創造性に富み、人間性豊かな子どもの育成

2 経営の基本方針（めざす学校像）

- 「誰もが安心して生活できる学級・学校」づくりをめざし、人権・同和教育をすべての教育活動の基底に据えた一人一人を大切にされた教育活動の推進につとめる。
- 「学校は子どものためにある」の考え方を大切に、児童や保護者、地域住民との信頼関係を構築し、児童とのふれあいを大切にしながら、明るく、活力ある学校づくりをめざす。
- 「地域の中にある学校」の考え方を大切に、学校と家庭、地域との連携を深め、地域に開かれ、信頼される学校づくりをめざす。
- 相互信頼の上に立つ職員の和と協働体制を確立し、明るく活力ある職場づくりにつとめる。

3 めざす子ども像

「かがやくひとみと笑顔の子」

- ・自ら学び、考えを深める子
- ・仲よく助け合い、思いやりのある子
- ・明るく健康で、たくましい子
- ・ふるさとを愛し、進んで奉仕する子

4 努力目標

- (1) 学ぶことの楽しさを味わい、「自ら考え、伝え合い、深め合う」授業につながる教育活動を推進する。(楽しく・わかる授業、主体的・対話的で深い学び)
- (2) 子どものよさを生かし、人と人のかかわりを大切にされた自主的・創造的な児童活動を推進する。(かがやくひとみと笑顔の子)
- (3) 地域の教育力を生かすなど地域社会と連携・協働しながら教育活動を推進するとともに、授業公開の実施や学校からの情報発信につとめる。(開かれた学校：社会に開かれた教育課程)

5 本年度の重点

- (1) より良い基本的生活習慣や学習習慣の確立とともに、「分かった」「楽しい」が実感できる授業づくりや個に応じたきめ細かな指導・支援、学校図書館教育等を通して確かな学力の定着につとめる。※算数科を中心とした研究実践の推進
- (2) 子ども理解を重視し、子どもの心に寄り添った生徒指導や自立を促す特別支援教育を推進する。
- (3) 育成する本年度の重点を明確にし、「道徳教育」「人権・同和教育」「ふるさと教育」等を通して、「心の教育」を推進する。※平成29年度の道徳教育重点項目「思いやり」「粘り強さ」
- (4) 環境を生かすとともに、計画的・継続的な取組を通して、子どもの生活や学習を支える体づくり・体力づくりを推進する。
- (5) 杵築・鶴鷺・日御碕の各地区のよさを生かしながら、地域に根ざした体験活動を推進して、ふるさとを愛する子どもを育てる。
- (6) 地域学校運営理事会や大社小学校応援隊の協力・支援により、開かれた学校、信頼される学校をめざす。
- (7) 安全で子どもの夢を育む教育環境の整備と充実を図るとともに、障がいのある子どもへの支援となる合理的配慮及びその基礎となる環境整備に努める。
- (8) 大社中学校区における保幼小中連携教育の推進に努める。※幼児教育との接続(スタートカリキュラム)
- (9) 新学習指導要領への移行措置の確実な実施に努めるとともに、平成32年度の全面実施に向けた準備や研修を進める。
- (10) 学校運営の見直し・改善を通して教職員の多忙化の解消に努める。※教職員の健康的で豊かな生活、教育の質の向上